



女神湖カヌー体験 ～大自然と一体の爽快感！～

9月15日(水)、2年「地域I」の授業では、女神湖カヌー体験を行いました。今回は新型コロナ対応で密を避け、講座半分の16名の生徒を交互に2回行う方法で実施しました。

制約のある日常生活を送っている生徒にとって、この「別世界」での体験は大喜び。コーチの先生に漕ぎ方の基本を教わると、さっそくカヌーに乗り込み湖へ出艇しました。この日は晴天に恵まれ、絶好のカヌー日和。湖面をわたるさわやかな風を受けて、一生の記憶に残る経験になったと思います。

生徒談：『自然に囲まれてのカヌーは、最高でした。』『もっと体験したかった。』『楽しかった。』



インストラクターからパドルの操作を学ぶ



いざ乗艇！



気分最高！



仲間と共に自然と一体化

困ったお話(その45) (野菜に学ぼう)

農業が大好きだ。特に小川村の丘陵地に広がる私の大農場で、10haの小麦畑を大型コンバインで収穫する姿を想像しながら、単身者住宅のベランダでプランター栽培をするのが大好きだ。ここで栽培する作物には共通点がある。それは「スーパーで買うと使いきれないが、ないと困るフレッシュ食材」だ。

食材は重要度順で、①しそ葉 ②サンチュ(レタス) ③…バジル ④…ルッコラ(ロケット)である。

それぞれ理由を説明すると、

- ①和風料理の薬味と彩りには必須で、買うのはもったいない。
- ②サラダ全般や焼き肉、料理の添え物など応用幅が広い。
- ③トマト料理やイタリア料理に、なくてはならないハーブ。
- ④イタリア料理、サラダなどに一味違う独特の香味が出る野菜。

土やしそは自宅から。バジルとルッコラは4年前に買った種で毎年生える。サンチュはある地場産にて苗5本70円で購入した。安価で新鮮、平日の粗末な孤食に味と彩りが増え、野菜たちには大感謝だ。だから言いたい！

私も野菜たちを見習い、「使えないが、いないと困るフレッシュおやじ」を目指す所存だ。

(裏面へ)



サンチュ、バジル、しそ、2代目ルッコラ

日弘教奨励金おめでとう！…

～あなたの努力はきっと報われる～

共済組合の奨学金に本校より推薦された生徒が、審査に見事パスして、先日校長室で贈呈式がありました。贈呈されたのは1年のWさん。勉学にも部活動にも積極的に取り組み、優秀な行いを認められての結果です。「天網恢恢疎にして漏らさず」の言葉通り、自分の良い行いは自分以外誰も知らないと思ったら間違いで、一つのことに目標を立てて努力をすれば、必ず誰かが見えています。また、逆も真なりです。

大切なのは、努力を毎日ずっと続けられるかということ。また、その見返りを過度に期待やあてにしたり、自慢しないこと。なぜなら、それは『偽善』だから。

無垢なあなたの努力こそが、人としての価値を高めるのではないのでしょうか。



おめでとうございます！

けまり蹴鞠のすゝめ ～貴族の遊びを堪能～



10月16日(木)、2年古典の授業は体育館です。何故でしょう？それは平安時代の貴族の遊びである蹴鞠に挑戦するためでした。ただし鞠はビーチボールなど。さっそく私も挑戦してみました。こんなに難しいとは思いませんでした。

何故なら蹴る足はルールで右足と決まっています、しかもその前に3歩すり足で歩かなければならないのです。

左が利き腕利き足の私は最初から論外でした。生徒たちはさすが若者で、素早くボールをつないでいました。しかし反射的にレシーブやヘディングをする人がいて、あちこちから爆笑が起きていました。

こんなに楽しめるのならば、クラスマッチの種目にしてもよいかもしれません。しかし古典の教養が身につくかは謎です。



鞠は矢印の先に

いざ出陣！ ～3年、就職戦線スタート～

9月15日(水)の放課後、3年生の就職志望者は物理教室に集合しました。いよいよ明日から就職試験の解禁です。『校長先生、パワーをください！』と、会場に来ていたT君やU君に頼まれたので、私はグータッチで力と運気を授けました。

激励と心構えを進路指導主任と私から受ける3年生は、みんな熱心に話を聴き立派に見えました。特に面接試験はいかに自分の志望理由をはっきり話せるかにかかっています。今までの学校での努力や経験はここに集約されます。3年生の健闘を祈っています。

